

変換中だより

尼崎市立立花中学校
校長 福田美貴子
平成22年度 学校だより
第4号(H.22.5.24・月)
<http://cen-web/school/J14/index.html>

大成功 修学旅行(3年)・宿泊学習(1年)

4月20日からの修学旅行(沖縄)、5月13日からの1年生の宿泊学習(鉢伏高原)、どちらも天候に恵まれ事故や大きな問題もなく、日を追うごとに行動もスムーズになり、どちらも『大成功』でした。

修学旅行では、日本中が雨なのに沖縄は夏のような好天続きでしたし、学校到着間際まで降り続けていた雨までも止めてしまいました。1年の宿泊学習は、5月とは思えない寒さの中でしたが、雨が降ったのは夜間だけで、登山や飯盒炊さんなど野外での行事は問題なくできました。

どちらの学年も、大きな行事で経験したことや学んだことをこれからの生活に生かしてくれると思います。

6月の行事予定

- 1 (火) 体育大会予行、衣替え完全実施
- 3 (木) 体育大会(雨天順延)
- 7 (月) チャイム席徹底週間、専門委員会
- 8 (火) 3年実力テスト、耳鼻科検診
- 9 (水) 教育相談週間(～15・火)、眼科検診
- 11 (金) 教育実習終了、朝礼
- 17 (木) 3年進路説明会、耳鼻科検診
- 18 (金) 人権講演会(兵庫県弁護士会)
- 23 (水) 期末テスト(英・社・技家)
- 24 (木) 期末テスト(理・国・音)
- 25 (金) 期末テスト(3年美・数・体)、クラブ壮行会
- 28 (月) 朝礼
- 30 (水) 教育講演会(NPO法人アジアチャイルドサポート)



教育実習始まる

今年も、教育実習生(本校卒業生)を迎えることになりました(5/24・月～6/11・金の3週間)。

内田 祐哉(美術、2-3) 清水 勇貴(美術、1-1) 武智 美奈(音楽、1-4)
大橋 論夏(国語、2-5) 原山 愛里(養護)の5名です。

課外クラブ活動に関するお願い

5/20(木)のPTA総会の後に、全体クラブ保護者会・クラブ別懇談会を開催しました。その場でお話しした課外クラブ活動についての説明やお願い事などをお伝えいたします。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

- (1) 全体クラブ保護者会で、本校の「課外クラブ活動申し合わせ」をお渡ししました。欠席のご家庭もありましたので、先週の金曜日に生徒を通じて、全家庭に配付しています。また、今週中に、生徒向けのクラブ説明会を実施する予定です。
- (2) 学校のクラブ指導は、教員が興味・関心を持っていること、自分自身の生徒・学生時代に経験してきたこと、意義を感じたこと、楽しかったこと、自分は実現できなかったが挑戦してほしいと思っていること、などを指導したり一緒に取り組むことによって、生徒たちが放課後や休日を有意義に使い、心身の健全な成長・発達に役立てたい、という思いから指導に携わっているものです。
- (3) しかし、教員は学習指導や学級指導などが本務ですから、クラブ指導をしないのは、任意のものだということをご理解ください。また、中学校でのクラブ指導は、ボランティアとまでは言いませんが、教員の勤務時間(本校では、8:15～16:45)外の指導が主となっていますことをご理解ください。
- (4) クラブ指導をしないのは、任意のもので、クラブは「指導する顧問がいる間だけ継続」するものだとご理解ください。現存するクラブは、できるだけ維持したいと考えていますが、顧問の異動や家庭の事情等で顧問が続けられなくなった場合は、廃部や募集停止ということもあります。その際、入部している生徒が3年で引退するまでは活動が継続できるよう努力いたしますが、場合によっては、廃部や募集停止ということもあり得ます。クラブは指導する顧問がいる間だけ継続が可能なものということをご承知おきください。
- (5) 本校では、今年度より、特別な事情がない限り、全教員がクラブ指導に携わることといたしました(主顧問が不在の時の副顧問、会計等の事務顧問、本校にクラブのない競技の中体連主催試合時の引率顧問なども含みます)。その結果、従来からのクラブに加え、陸上競技、女子ソフトボール、文芸、農業の4クラブが新設となっています。
- (6) クラブ指導は、教員が勤務時間外に指導している活動ですが、学校の施設を使った活動ですので、学校教育活動の一環ということを念頭に置いて、申し合わせ事項のもとに共通理解を図りながら、各顧問の可能な方法で指導にあたっています。ですから、あまり無理な要望などは控えていただきますよう、お願いをいたします。過去にも、他校や前任の顧問の指導と比較したり、「もっと長時間練習してほしい、練習休みの日を少なくしてほしい、練習試合にもっと連れて行ってほしい」などの声があり、顧問を続けることが負担になった例もあります。できるだけ多くの教員が指導に携われるよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。
(編集責任者：教頭 福井 隆夫)